



## 神奈川の研究者紹介

氏名	加藤 美樹雄 (かとう みきお)	
現職	湘北短期大学 総合ビジネス・情報学科 教授	
主な経歴	神奈川県立高校教諭、関東学園大学を経て、現職 横浜国立大学大学院国際社会科学研究所単位取得 東京地方税理士会所属税理士	
専攻分野・研究テーマ	簿記学、会計学、ファイナンシャル・プランニング 会計教育、収益認識基準について研究	
主要業績 (これまで 発表した著 書、論文、 行政委員 の経験等)	<p>著書</p> <p>『基礎簿記テキスト』中央経済社、2020年</p> <p>『ゼロからスタート簿記入門』税務経理協会、2018年</p> <p>論文</p> <p>「投資教育の一環としての会計教育」湘北短期大学『湘北紀要』第40号 2019年5月</p> <p>「新収益認識基準における経営者の会計的判断ー建設業の会計的判断に焦点を当てた考察」日本経営管理学会『経営管理研究』第8号 2018年7月</p> <p>「収益認識時における仕訳と勘定科目の考察ー本人か代理人かの判断を中心として」日本簿記学会『簿記研究』第1巻 2018年4月</p> <p>「初級段階の簿記・会計教育のアプローチー財務諸表の作成者と利用者の視点からの検討」日本簿記学会年報第29号 2014年7月</p> <p>「現代会計の基礎概念とIFRSの会計教育」横浜国立大学『横浜国際社会科学研究所』第17巻 2013年1月</p>	
神奈川県との関わり	<p>神奈川県立高校の教諭として、25年勤務</p> <p>神奈川県立厚木商業高等学校 学校運営協議会委員(現在)</p>	
メッセージ	<p>私は、神奈川県で生まれ育ち、大学卒業後は神奈川県立高校の教員として働き始めました。仕事のスキルも専門知識も、25年間の神奈川県職員の間にも培いました。縁があって、現在は湘北短期大学の教員として勤務しておりますが、かつて勤務した高校からの入学者も多く、親近感をもって学生に接しながら、教鞭をとっております。</p> <p>近年のわが国では、社会保障や金融投資などの面で、自己責任となる比重が高まってきています。そのような中、学生をはじめ、地域の方々に少しでも金融や会計に関することでお役に立つことができればと考えています。自分が生まれ育ち、社会人としての基礎を培った神奈川県に在住されている皆さまに、少しでも貢献していきたいと考えています。</p>	
連絡先	<p>湘北短期大学</p> <p>〒243-8501 神奈川県厚木市温水 428</p> <p>電話：046-247-3131 (代表) E-mail：mi-kato@shohoku.ac.jp</p>	

## 神奈川の研究者紹介

氏名	小笠原 大輔（おがさわら だいすけ）	
現職	湘北短期大学 保育学科 准教授	
主な経歴	横浜国立大学大学院教育学研究科修了。県内高校創作舞踊部コーチを長年務める。東京純心女子大学（現・東京純心大学）に着任。2014年より現職。	
専攻分野・研究テーマ	専門は舞踊教育学。笑いとダンスに関する研究、新しい「側転」に関する研究、全国各地で「笑いとダンス」のワークショップを行っている。	
主要業績 （これまで 発表した著 書、論文、 行政委員 の経験等）	<p>【論文・執筆等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>『ダンス領域の指導実践上の課題解決のための方策』（2017）文部科学省委託研究 2016年度武道等指導充実・資質向上支援事業（テーマ4：指導成果の検証）研究代表者：高橋和子</li> <li>・乳幼児による無作為的ユーモア行動（2020）『笑い学研究』27，日本笑い学会</li> <li>・『リラックス学級レク75』（2022）共著／明治図書出版</li> <li>・『0～6歳児「創造性を豊かにする」保育』（2023）共著／東洋館出版社</li> </ul> <p>【ダンス・舞台関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コント&amp;ダンス公演（2008～現在）脚本・構成・演出・美術・映像・振付</li> <li>・第71回新潟県高等学校総合体育大会ダンスコンクール審査員（2018）</li> </ul>	
神奈川県との関わり	神奈川県女子体育連盟主催かながわ保健体育・スポーツ学習会実技講習会ほか、厚木市、秦野市、横浜市など自治体主催の「笑いとダンスのワークショップ」講師。	
メッセージ	神奈川県にお住まいの皆様、こんにちは。私は身体表現を専門としておりますが、コントの脚本・演出も手掛け、「おもしろくおどる」ダンスの指導・実践・研究を日々行っております。（所属が保育学科ということもありますが）子どもの動きは本当に面白く、大人の動きと違って見ていて飽きることはありません。そんな私が、神奈川県の魅力を一つ挙げるなら、それは「自然が豊かなところ」です。悲しいことに我々、現代に生きる大人は既に「非自然化された“からだ”」になりつつあります。そんな大人たちにとって「THE 自然」である子どもは、ありがたい・あやかりたい存在であり、大人が子どもから受ける恩恵は計り知れません。「自然・子ども・笑い」をテーマに神奈川県と連携を図り、子どもも大人も笑って健やかに暮らせるような取り組みに貢献したいと思っております。よろしく願いいたします。	
連絡先	湘北短期大学 〒243-8501 神奈川県厚木市温水 428 電話：046-247-3131（代表） FAX：046-247-3667（代表）	